

広域避難者支援連絡会 in 東京 平成 29 年度事業報告書

平成 30 年 6 月

広域避難者支援連絡会 in 東京

1 連絡会の概要

(1) 名 称 広域避難者支援連絡会 in 東京

(2) 設立日 平成 25 年 5 月 22 日 (水)

(3) 事務局 広域避難者支援連絡会 in 東京 事務局

東京ボランティア・市民活動センター 内 担当：加納、阿部、神辺

〒162-0823 新宿区神楽河岸 1-1 TEL 03-3235-1171 FAX03-3235-0050

ホームページ <http://kouikihinan-tokyo.jimdo.com/>

メール kouikihinan@tvac.or.jp

(4) 参加団体 14 団体。団体名は下記の通り (五十音順)。

荒川区社会福祉協議会

いたばし総合ボランティアセンター

AAR Japan[難民を助ける会]

こどもプロジェクト

金光教首都圏災害ボランティア支援機構

災害復興まちづくり支援機構

全労済 (全国労働者共済生活協同組合連合会)

中央労働金庫

東京足湯プロジェクト

東京災害ボランティアネットワーク

東京都生活協同組合連合会

東京ボランティア・市民活動センター

東京労働者福祉協議会

連合東京

※こどもプロジェクトが新たに参加団体に加わり、14 団体となっている。

2 連絡会の事業報告

(1) 総会の開催

総会を開催し、平成 29 年度事業計画及び収支予算等について審議した。

(2) 定例会の開催

連絡会の構成団体が集まり、情報交換や企画検討を行う定例会を開催した（毎月 1 回開催）。

<実績>

第 1 回 4/13、第 2 回 5/11、第 3 回 6/8、第 4 回 7/13、第 5 回 8/10、第 6 回 9/14
第 7 回 10/12、第 8 回 11/9、第 9 回 12/14、第 10 回 1/11、第 11 回 2/8、第 12 回 3/20

(3) 当事者団体との協働事業

都内にある避難当事者団体同士のネットワーク作りをさらに進めるため、この間連携している当事者団体と協働して広域での具体的な交流プログラムを実施した。なお、この事業をすすめるにあたり、合計 10 回の実行委員会を開き、企画の検討を行った。

<実績>

○避難者と支援者による 2017 ふれあいフェスティバル

日 時：平成 29 年 10 月 1 日（日）午前 10 時 30 分～午後 3 時 30 分

場 所：都立篠崎公園

参加者：554 人（うち避難者 236 人）

○実行委員会の開催

第 1 回 4/4、第 2 回 5/10、第 3 回 6/7、第 4 回 6/30、第 5 回 7/11、第 6 回 7/25、
第 7 回 8/23、第 8 回 9/6、第 9 回 9/20、第 10 回 10/18

※29 年度は、埼玉県や神奈川県、千葉県、山梨県の支援団体に声掛けを行い、関東圏でのつながりを強化した。

※広域で交流することで普段出会うことの少ない同郷の避難者と交流する機会となった。また、既に参加した避難者にとって広域交流会の開催が定着してきている。

※広域交流会を実施する上で、交流会開催地域（江戸川区や近隣区）の様々な団体に資機材の提供を含めさまざまな支援を頂くことができ、それを通して広域避難者の問題をより多くの関係者に身近に感じて頂くきっかけとなった。

※実行委員会を設置し、広域避難者支援連絡会 in 東京も委員として参加するとともに事務局を担った。実行委員会を重ねることで、当事者団体のネットワークを深める場となった。

(4) 広域避難者支援ミーティング in 東京の開催

<目的>

避難者支援団体や避難当事者団体の交流、連携を促すための情報交換の場を提供し、様々な

支援手法・アイデアの共有を通して、避難者支援団体によるさらなる支援の充実・工夫を図った。

【オープンミーティング 実績】

○第16回広域避難者支援ミーティング in 東京

日 時：平成30年3月8日（金）14時～16時40分

場 所：全水道会館

内 容：広域避難者支援ミーティング in 関東の報告／情報交換・意見交換

参加者：当事者団体、支援者、被災者支援に関心のある方など49名が参加

※11月に実施した広域避難者支援ミーティング in 関東で共有された、避難者と地域住民の交流の重要性、避難者同士の新たなつながりなどについて報告し、そこを支援団体としてどう支えていけるか意見交換を行った。

【クローズドミーティング 実績】

○広域避難者支援ミーティング in 関東

日 時：平成29年11月29日（水）14時～17時

場 所：YWCA会館カフマンホール

内 容：当事者団体からの話題提供、グループディスカッション

参加者：当事者団体、支援者、被災者支援に関心のある方など36団体57名が参加

※都県を超えた情報交換の場がそれまで十分になかったものの、6年半が経つ中で仮設住宅等から次の住まいへと都県を超えた避難者の動きが盛んになってきていた。そこで、都県を超えて団体が互いの状況を知り合い、つながり、広域で取り組む課題にはどのようなものがあるのか、また、支援団体がサポートすべき内容は何かを考える場として実施した。

○当事者団体のサロンに参加し合うクローズドミーティング

・各地のサロンに他の当事者団体が伺うクローズドなミーティングを4回実施した。

No	日時	場所	受入れ団体	参加した当事者団体	人数
1	平成29年 11月15日（水）	成増団地	コスモス会	（1）青空会	15
2	平成29年 12月21日（木）	町田市民 フォーラム	東北の絆 サロン FMI 会	（1）むさしのスマイル （2）コスモス会	35
3	平成30年 1月26日（木）	町屋都営 住宅第二 集会室	町屋ミニサ ロン	（1）コスモス会 （2）黄色いハンカチ	30
4	平成30年 2月6日（火）	田無神社	みちのくま ほろば会	（1）東北の絆サロンFMI会 （2）清瀬市・東村山市・東久留米市・小平市・ 西東京市・武蔵野市に避難している方 （3）かながわ東北ふるさと・つなぐ会、どん ぐりの会	40

(5) 情報発信

①メルマガの配信

都内避難者支援団体の取組みを伝えるメルマガを配信した。

<実績>

メルマガ配信者：29年度末 106人

(25年度 43人、26年度 86人、27年度 95人、28年度末 99人)

メルマガ配信回数：10回

第1回 5/18、第2回 7/20、第3回 8/9、第4回 9/12、第5回 10/6、第6回 11/10、第7回 12/14、第8回 1/12、第9回 2/13、第10回 3/16

※メルマガの内容は、地域でのサロン情報、法律相談会や就職相談会情報、コンサート等への招待支援情報、広域避難に関するイベント情報、原発賠償説明会等の情報、助成金情報など

※およそ月に1回程度の頻度でメール配信を実施した。

②ホームページでの情報発信

広域避難者支援連絡会 in 東京のホームページを更新し、広域避難者支援ミーティング in 東京の告知や開催報告、広域交流会の開催報告などを行った。

(6) 勉強会の開催

福島県の沿岸地域を視察するプログラムを実施した。

日時：平成30年2月21日(水) 8時～19時30分

場所：上野駅→いわき駅→よつくら港(昼食)→浪江町請戸港→慰霊碑→浪江町役場
→こみゆたん福島→郡山駅→東京駅

参加者：東北の絆サロンFMI会：木幡

広域避難者支援連絡会 in 東京：岩村、福田、嶋田、神元、加納、谷口

オブザーブ：山本、小柴

(7) ネットワーク作り

①避難当事者団体とのバディ制の実施

連絡会の参加団体の中で、各々の避難当事者団体を担当するバディ制を実施した。

バディ担当者は、当事者団体の活動状況の把握とともに各種助成金の紹介やさまざまな支援の申し出の調整を行った。

②全国・他県の支援団体とのネットワーク強化

他地域の情報収集やネットワーク強化のため、全国レベルでのミーティングや近隣県で開催される情報交換の場に参加した。

○中央ろうきん社会貢献基金 『広域避難者地域活動サポート助成制度』助成団体活動報告会

兼交流会

日時 平成 29 年 4 月 27 日（木）13 時 30 分～16 時

場所 労金湯島ビル

○東日本大震災被災者支援・交流団体情報交換会

日時 平成 29 年 6 月 5 日、7 月 12 日、10 月 27 日、12 月 2 日、3 月 1 日

※学習会（浪江町と富岡町から講師を招いての現状報告）も同時開催

○復興支援イベント「縁 joy・東北」

日時 平成 29 年 12 月 2 日（土）

場所 イオンモール幕張新都心グランドスクエア

○東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）現地会議 in 東京

日時 平成 30 年 2 月 1 日（木）

場所 日本財団

○東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）地域体制強化検討研修

日時 平成 30 年 3 月 13 日（火）

場所 大手町サンスカイルーム

③講師対応

他団体が実施する広域避難者支援イベント等において、当会に講師依頼があったものについて、対応した。

○東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）生活再建支援拠点研修会

日時 平成 29 年 8 月 1 日（火）

場所 大手町サンスカイルーム

○東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）生活再建支援拠点研修会

日時 平成 29 年 9 月 14 日（木）

場所 大阪

○コープ災害ボランティアネットワーク交流会「あの日を忘れない」

日時：平成 30 年 3 月 3 日（土）10 時 30 分～13 時 30 分

場所：東京都生協連 3 階会議室

（8）その他

①取材対応・調整

テレビ局・ラジオ局・新聞社等のマスメディアからの取材の問い合わせについて、取材先の調整もしくは、広域避難者支援連絡会 in 東京として取材対応を行った。

○「東京新聞」2018 年 3 月 9 日（金）掲載

以上